

機械器具48 注射筒
一般医療機器 汎用注射筒 13929001

JMSシリンジ カテーテルフィット

再使用禁止

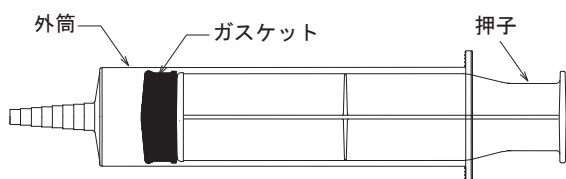
【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、外筒、押子、ガスケットからなる。

＜構成＞



・公称容量：100mL

【使用目的又は効果】

本品は、カテーテル等に接続し、薬液等を注入するために用いる器具である。

*【使用方法等】

1. 本品を包装から取り出します。
2. 押子を先端まで押し、外筒の空気を完全に押し出します。
3. 薬液を吸引します。
- *4. 先端にカテーテル等を緩みや外れが生じないようにしっかりと接続し、薬液を注入します。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. カテーテル等との接続の際は、次の事項を順守すること。
 - (1) 過度な締めつけをせず、横方向の力を加えないこと。[筒先の破損や液漏れ、エアの混入が生じるおそれがある。]
 - (2) 接続部に薬液等を付着させないこと。[接続部に緩みが生じる。]
- * (3) 緩みや外れが生じないようにしっかりと接続し、漏れ等の異常がないことを確認すること。
2. 押子を引く際は次の事項を順守すること。
 - (1) 外筒印刷部の目盛以上に引かないこと。[押子が外筒から抜け、液漏れが生じるおそれがある。]
 - (2) 押子をまっすぐゆっくり引くこと。[強く引く、ねじりながら引いた場合は、外筒との密着性が低下し、液漏れやガスケットの外れが生じるおそれがある。]
3. 外筒印刷部については次の事項を順守すること。
 - (1) 目盛を強くこすらないこと。[目盛が消えるおそれがある。]
 - (2) 薬液等が付着した状態で放置しないこと。[目盛が剥離するおそれがある。]

*【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - (1) 本品に衝撃を与えないこと。[破損するおそれがある。]
 - (2) 使用中は破損、接続部の緩み及び薬液漏れ等について確認すること。
 - (3) 外筒部を強く握る等、圧迫するような力を加えないこと。[圧迫

すると、ガスケットと外筒の密着性が悪くなり、液漏れ、エアの混入が生じるおそれがある。]

(4) 冷蔵保存等低温下での取り扱いに注意すること。[低温下では本品の耐衝撃性が低下している。]

(5) 本品はルアーテーパ（6/100）との接続はできない。

* (6) 静脈等血管系ラインへの接続はしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

(1) 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 有効期間

(1) 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証（当社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社ジェイ・エム・エス

電話番号：082-243-5806